

MEMBER メンバー

指揮 柴田 謙
司会 田島万友香
コンサートマスター 三武睦弥

1stヴァイオリン 川田優介 高島未幸 中山由紀子
本川昭子 足立直士 森下直也

2ndヴァイオリン 千田圭吾 岩田彩 新田好夫
村上泰恵香 毛利朝子 奥平篤之

ヴィオラ 原クミ子 大西優子 織田友恵
真鍋匡秀 山川紗智子 福本靖彦

チェロ 上戸道夫 大下比幸巳 石倉浩子
仁尾鉄平 三武照美 荒木誠一

コントラバス 近澤裕明 堀亜由美 畔柳武司

ピッコロ・フルート 入江由美子 江口智章 永島さち子

オーボエ 岡本隆之 滝本幹子 坂口由希子

クラリネット 大川美紀 小河紀子 須東昌美
吉田房代

ファゴット 橋本幸香里 滝口善之

ホルン 大西紗也佳 堀田容子 並川千春
山内英世

トランペット 入江宏幸 大西賢一 西岡宏
平田和洋

トロンボーン・バス・トロンボーン 田村架奈子 新延育未 政本浩一郎

チューバ 北村幸三
ハーブ 高口侑子
友情出演ほか

パーカッション 岡根寛憲 黒川誠 亀山かおり
俵上恭子 岡本美貴 高木万紀子

STAFF スタッフ

総括 佐竹一郎
企画運営委員長・ステージマネージャー 片山征資

ステージ・フロアスタッフ 狩野久恵 藤田修司

イラスト制作 入江由美子 岩田彩 入江宏幸
大川美紀 須東昌美 永島さち子
吉田房代

団長 千田圭吾

トレーナー 近澤裕明

インスペクター 須東昌美
三武睦弥

セクションリーダー 入江由美子
大西賢一
上戸道夫
真鍋匡秀

SPECIAL THANKS

製作協力

理事 (50音順)

新井哲二(理事長) 多田羅洋(副理事長)
大西晏(以下理事) 大西昌平
片山征資 近藤みちる 佐竹一郎
篠原勉 千田圭吾 高木一暢
高口嘉一 田中雅純 宮浦敬子
山崎展之 山本一清

友の会会員 (法人会員・50音順)

今治造船株式会社 大倉工業株式会社
四国ガルパ株式会社 清水木材株式会社
中央開発株式会社 扶桑建設工業株式会社
丸亀市上下水道工事業協同組合

練習会場提供

栗熊コミュニティセンター
飯山北コミュニティセンター

事務局

香川県丸亀市大手町二丁目4番20号
(丸亀市民会館内) TEL0877-23-4141

丸亀市民会館文化事業「第9回」

ギャ ラ リ ー コ ン サ ー ト ク メ

2011年2月20日[日]
丸亀市民会館大ホール
開場13:30/開演14:00

丸亀シティフィル ハーモニックオーケストラ

丸亀市および近隣市町住民の音楽文化発展に寄与することを目的に、2003年1月に設立された市民オーケストラ。これまで「まるがめクラシックギャラリーコンサート」をはじめ、「オータムコンサート」(丸亀市ほか)、「渡辺麗の集い」(丸亀市)、「未来フェスティカガわ」(三豊市)などで演奏。2005年の「新・丸亀市誕生記念コンサート」では「丸亀讃歌」(三善晃作曲)を世界初演。また、小規模のアンサンブルも組織して「街かどクラシック」(丸亀市、善通寺市)などのミニコンサートも行っている。「わがまちのオーケストラ」として市民に親しまれることを目指し、日々活動が続いている。団員数は48名(2011年2月現在)。受称は「MCO(エム・シー・オー)」。

http://www.mco2003.net/





丸亀シティフィルハーモニック
オーケストラ理事長
丸亀市長

新井 哲二

本日は、「第9回まるがめクラシックギャラリーコンサート」にご来場いただき、誠にありがとうございます。

丸亀シティフィルハーモニックオーケストラ（MCO）は、設立以来8年を経過し、冬の恒例行事として根づきはじめました本ギャラリーコンサートのほか、スペース114での「街かどクラシック」、丸亀市統歌総合文化会館（アイレックス）を会場とした「オータムコンサート」など、シンフォニーから各パートアンサンブル公演まで、各種演奏会を通し「わがまちのオーケストラ」として、市民に親しまれる素晴らしい楽団に成長しております。

本日は、若き指揮者 柴田謙先生をお迎えし、舞踊芸術・音楽芸術の融合を心ゆくまでご堪能いただき、新たな「MCOサウンド」をお楽しみください。

今回、バレエステージとなる前半にMCOと共演いただく近藤バレエ研究所は四国のクラシックバレエ界の草分け的存在であり、本市の舞踊芸術に多大なご貢献をいただいております。

今後とも「わがまちのオーケストラ」として、市民に親しまれる楽団を目指して活動を続けてまいりますので、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本日のコンサート開催にあたりご尽力をいただきました関係者の皆様方、また日頃から楽団運営にご支援いただいております皆様方に、心から感謝と敬意を表しますとともに、皆様方の今後ますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

PROGRAM プログラム

【第1部】

バレエ音楽「レ・シルフィード」

(ショパン)

出演: 近藤バレエ研究所

〈休憩〉

【第2部】

ピーターと狼

(プロコフィエフ)

ナレーション: 田嶋万友香 (KSB瀬戸内海放送アナウンサー)

スペイン奇想曲

(リムスキー=コルサコフ)



柴田 謙 指揮

Conductor Ken SHIBATA

1974年、京都市生まれ。トランペット、ピアノ、声楽を学び、指揮を佐渡裕氏に師事。1998年11月、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール開館記念公演においてオペラのアシスタント活動を開始後、関西圏の主要オペラプロダクションにて35演目111公演のアシスタントを経験。2009年8月、イタリア・シエナでのアカデミア・キジャーナ音楽院「指揮マスタークラス」に参加。その際、国際交流の担い手であるべき指揮者としての己を省み、より国際交流に貢献出来る場を求め、日本語教師への転向を決意。今後も指揮者としての活動の可能性は残しつつも、今回で一旦、指揮活動を休止する。



田嶋 万友香 司会・ナレーション Chairperson-Narrator Mayuka TAJIMA

名古屋出身。2002年、KSB瀬戸内海放送に入社。「KSBスーパー」チャンネル、「情報スパーク」KSBひるズ」などのニュース番組でキャスターとして活躍する一方、スタジオを飛び出して精力的な取材活動も行う。2007年には「キュメンタリー番組「赤いハンカチが消える〜郵政民営化で揺れる山梨」を制作し、テレビ朝日系列の年間優秀賞を受賞。また、大学在学中よりクラシックのジャンルにとらわれない演奏活動も続けている。これまでに乗本琢一、高口嘉一、高口浩二の各氏に師事。



三武 睦弥 コンサートマスター Concert Master Mutsuya MITAKE

岡山県生まれ。5歳よりヴァイオリンを始める。小・中学時代より四国ジュニアオーケストラ、香川県内合奏団で演奏経験を積む。現在、丸亀シティフィルハーモニックオーケストラで国内コンサートマスターとしての活動を中心に、高松交響楽団、コレギウム・ムジク高松、高松コンテンポラリー・ソロイスト、香川モーツァルト祝祭管弦楽団などの活動に参加。また、大学在学中よりクラシックのジャンルにとらわれない演奏活動も続けている。これまでに乗本琢一、高口嘉一、高口浩二の各氏に師事。



佐野 和輝 Kazuki SANO

5歳より近藤バレエ研究所入所。2007年第10回NBA全国バレエコンクール入選。第25回四国バレエコンクール入選。2009年第12回NBA全国バレエコンクール入選。第27回四国バレエコンクール入選。2010年第28回四国バレエコンクール入選。第23回こうべ全国舞踊コンクール入選。近藤バレエ研究所創立70周年・近藤博生誕100年記念公演、安達哲治演出・振付「眠れる森の美女」全幕にて、4人の王子・ブルーバードを踊る。サンポートホール高松主催事業・瀬戸内国際芸術祭連携事業、青木尚哉演出・振付「l'oeuf -おいしいものはベツバラー」出演。近藤バレエ研究所入所以来、「レ・シルフィード」詩人、「白鳥の湖」全幕より王子の友人・スペイン、「バキータ」よりリシアン等を踊り、全公演に出演。



中山 絵美 Emi NAKAYAMA

5歳より近藤バレエ研究所入所。1999年第2回NBA主催全国バレエコンクール入賞。日本ユースバレエのメンバーとして日本公演、及びカナダ公演にて安達哲治演出「バド・フィアンセ」「カル・カルミナ」のソリストとして出演。2000年近藤バレエ研究所創立60周年記念公演「シンデレラ」全幕にて仙女を踊る。2001年オーストラリアChristine Walsh Dance Centreに入所。2002年同校卒業公演「白鳥の湖」全幕にて三羽の白鳥を踊る。2010年近藤バレエ研究所創立70周年・近藤博生誕100年記念公演、安達哲治演出・振付「眠れる森の美女」全幕にて、リラの精を踊る。主な作品に「ジゼル」全幕よりミルタ、「白鳥の湖」全幕より三羽の白鳥等を踊り、近藤バレエ研究所全公演に出演。現在、近藤バレエ研究所バレエミストレスとして活動。



大西 茉菜 Mana ONISHI

3歳より近藤バレエ研究所入所。2005年近藤バレエ研究所オープンセッション エトワール'il do it. 「白鳥の湖」Act1よりバド・トロワを踊る。2006年近藤バレエ研究所公演「ジゼル」全幕にてベザントを踊る。2008年近藤バレエ研究所公演「白鳥の湖」全幕にて王子の友人を踊る。2009年近藤バレエ研究所オープンセッション エトワール'il do it. 「バキータ」Act2にて主演。



藤田 さくら Sakura FUJITA

5歳より近藤バレエ研究所入所。2008年近藤バレエ研究所公演「白鳥の湖」全幕にて四羽の白鳥を踊る。2009年近藤バレエ研究所オープンセッション エトワール'il do it. 「白鳥の湖」Act1よりバド・トロワを踊る。2010年近藤バレエ研究所創立70周年・近藤博生誕100年記念公演、安達哲治演出・振付「眠れる森の美女」全幕にて、フロリダ王女を踊る。

【第1部】

バレエ音楽「レ・シルフィード」

フレデリック・ショパン 作曲 / ロイ・ダグラス 編曲

- 第1曲 前奏曲第7番 イ長調
- 第2曲 夜想曲第10番 変イ長調 大西茉菜・佐野和輝
- 第3曲 ワルツ第11番 変ト長調 藤田さくら
- 第4曲 マズルカ第24番 ハ長調 佐野和輝
- 第5曲 マズルカ第23番 ニ長調 大西茉菜
- 第6曲 前奏曲第7番 イ長調 中山絵美
- 第7曲 ワルツ第7番 嬰ハ短調 大西茉菜・佐野和輝
- 第8曲 華麗なる大円舞曲



フレデリック・ショパン
(1810-1849)

曲目解説

「ピアノの詩人」ショパンが作曲した名曲の数々をオーケストラ用に編曲したバレエ作品。ストーリーは、森に迷いこんだ詩人(ショパンがモデルともいわれている)が森の精(シルフィード)と出会い、月明かりの下で恋に落ち、踊り明かすといった内容で、薄明かりのなか、幻想的かつ華やかな踊りが披露されます。

ココが見どころ・聴きどころ

ショパンの名曲とバレエが一度に楽しめるのが一番の魅力。ピアノひとつで表現するショパンの音楽を、多彩な楽器にメロディーを受け渡しながらオーケストラ全体で表現していく面白さを。バレエは「ロマンティック・バレエ」といわれる古典的なスタイルで、バレエ本来のもつ様式美をお楽しみください。

出演

詩人 佐野和輝

森の精(シルフィード)

中山絵美	大西茉菜	藤田さくら	西山結梨	高嶋佑季
石川菜里	林佳菜	勝村咲良	山下佳乃	若宮菜里奈
棚田佳奈	松下千紘	法兼愛香	下中伶奈	水早里菜
内田優那	高嶋亜衣	石川くるみ	栗原芹奈	



近藤バレエ研究所

KONDO Ballet

1940年近藤博(第1回丸亀市文化功労賞受賞)が丸亀市に「青い鳥舞踊研究所」を創設し、戦中戦後の厳しい情勢の中、洋舞活動を続ける。1948年「近藤バレエ研究所」と改め、四国のクラシックバレエの草分けとして、また丸亀市においては、丸亀市文化協会設立委員として同協会の設立にも参画し、遺志を受けつぎ現在も積極的に携わっている。日本でも屈指の70年間という長い歴史と伝統を継承し、丸亀本部スタジオを中心に、坂出、綾川、観音寺にも支部を設けている。近藤みちる(日本バレエ協会四国支部運営委員、丸亀市文化協会役員)、そして日本バレエ協会の東京公演や、県主催のバレエ公演にて主役を務めるなど活躍中の向井くるみ、及びアカデミックアドバイザーとして同研究所出身でNBAバレエ団総監督の安達智治氏を迎え、厚い教師陣でキッズ、ジュニアA・B、及び美容バレエの4クラスを開設している。初心者からプロを目指す方まで、楽しく丁寧な指導を通して、自立心と個性を養い、社会人としての常識を兼ね備えた責任感のある人物を育てる事をモットーとしている。



【第2部】

子どものための交響的物語

ピーターと狼 Op.67

セルゲイ・プロコフィエフ 作曲

セルゲイ・プロコフィエフ
(1891-1953)



曲目解説

やんちゃな少年ピーターが、動物の仲間たちと力をあわせて狼に立ち向かうお話を、音楽とナレーションで表現する、子ども向けに作られたオーケストラ作品。このストーリーは、作曲者であるプロコフィエフ自身が祖国ロシアの民話をもとに書いています。

ココが見どころ・聴きどころ

「子どもが聞いたら…」と、簡単なものを想像していると楽譜を見ておどろくのがこの作品。高い演奏技術や、ストーリーに合わせた音作りなど、実は大人が真剣に取り組む必要があり今日のために団員が協力して描いたイラストと、さまざまなキャラクターを操る田嶋さんのナレーションもお楽しみに!



おじいさん



ねこ



ピーター



アヒル



ことり



おおかみ

出演

スペイン奇想曲 Op.34

ニコライ・リムスキー=コルサコフ 作曲



ニコライ・リムスキー=コルサコフ
(1844-1908)

- 第1曲 アルボラーダ (アストゥリアの舞曲・朝の踊り)
- 第2曲 変奏曲 (アストゥリア民謡・夕べの踊り)
- 第3曲 アルボラーダ (アストゥリアの舞曲・朝の踊り)
- 第4曲 シェーナとジブシーの歌 (アンダルシア・ジブシーの歌)
- 第5曲 アストゥリア地方のファンダンゴ (アストゥリアのファンダンゴ)

曲目解説

スペインに伝わる民謡・舞曲をもとに、ロシアの作曲家リムスキー=コルサコフが作曲した管弦楽曲。ヴァイオリンを始め、オーケストラの中のさまざまな楽器がソロで登場し、色彩豊かなスペインの風景とにぎやかな踊りが表現されます。4〜5曲目は続けて演奏されます。



スペイン・アストゥリアス州

ココが聴きどころ

北国ロシアの作曲家が、はるか南の情熱の国スペインを音楽で見事に表現! その想像力に感服です。原曲にある「アストゥリア」とはスペイン北部にある、起伏にとんだ海岸線と険しい山に囲まれた土地で、古くからの伝承などが残っているそう。そんな風景を想像しながら楽しんでみては。